

(別紙)

戦略的スマート農業技術の実証・実装

「秋田県産タマネギの生産性改善による自給率向上モデル実証」(露 5B1)

令和 5 年度・国産タマネギの販売・加工・流通座談会 開催要領

1. 趣 旨

2023 年 3 月に戦略的スマート農業技術の実証・実装に採択された「秋田県産タマネギの生産性改善による自給率向上モデル実証(秋田県タマネギ産地形成コンソーシアム)」では、遠隔技術指導による広域的な生産技術の向上(責任機関:NTT アグリテクノロジー)、ロボットトラクタ導入による作業時間の削減(農研機構東北農業研究センター)、AI 自動選果機導入による選果時間の削減(山梨大学)に取り組んでいます。

加えて、本コンソではスマート技術の現場実証だけでなく、生産者の利益に直結する、出口戦略(販売・加工・流通の改善)についても、双日株式会社が主体となって取り組んでいます。

そこで、今回は本事業の概要および各実証課題の進捗状況を紹介すると共に、国産タマネギの販売・加工・流通に関する座談会を実施致します。

2. 開催日時 2024 年 3 月 6 日(水) 14:00~17:30

3. 開催場所 イイノホール&カンファレンスセンター
(東京都千代田区内幸町 2-1-1 飯野ビルディング 4 階)



東京メトロ 日比谷線・千代田線 「霞ヶ関」 駅 : C4 出口直結/C3 出口徒歩 1 分

東京メトロ 丸の内線 「霞ヶ関」 駅 : B2 出口徒歩 5 分

都営地下鉄 三田線 「内幸町」 駅 : A6 出口より日比谷シティ経由で徒歩 6 分

東京メトロ 銀座線 「虎ノ門」 駅 : 1, 9, 10 番出口徒歩 3 分

JR 山手線・京浜東北線・東海道線・横須賀線・都営地下鉄浅草線・ゆりかもめ 「新橋」 駅 : 徒歩 10 分

4. 検討内容

- 14:00～14:10 開会挨拶 涌井 徹（株式会社みらい共創ファーム秋田 代表取締役）
岡田拓真（双日株式会社農業・地域事業開発室 室長）
川口健太郎（農研機構東北農業研究センター 所長）
- 14:10～14:30 講 演 1 本コンソーシアムの取り組み
林 智仁（農研機構東北農業研究センター 研究員）
- 14:30～14:50 講 演 2 双日農業株式会社の取り組み
本田欣之（双日農業株式会社 取締役）
- 14:50～15:10 講 演 3 生産者が思うタマネギ生産販売の在り方
三浦徳也（有限会社折林ファーム 理事）
- 15:10～15:30 講 演 4 24年問題を俯瞰した物流の在り方
今村 正（日本通運株式会社公用営業部 次長）
- 15:30～15:50 講 演 5 国産タマネギ周年供給の意義
高橋政光（味の素冷凍食品株式会社コーポレート本部原材料部
購買戦略グループ 部長）
- 15:50～16:00 休 憩
- 16:00～16:50 総合討論
- 16:50～17:00 講 評 山崎 篤（専門 P0：農研機構みどり戦略・スマート農業推進室）
閉会挨拶 室 崇人（実証代表者：農研機構東北農業研究センター）
- 17:00～17:30 取材・写真撮影・その他

5. 参集範囲

農林水産省、専門 P0、秋田県タマネギ産地形成コンソーシアム参画機関、農研機構、東北タマネギ生産促進研究開発プラットフォーム、タマネギの生産・流通に関心のある生産者・団体、企業ほか

6. その他

現地開催のみ、オンライン開催はございません。